



あおぞら

株式会社 ひこうせん

2024年3月1日第188号
〒263-0012
千葉市稲毛区萩台町632-40
TEL 043-290-8778
FAX 043-290-8779
発行者 木村伊佐



節分会 恵方巻

スポーツセンターの早咲きの梅がほころび始め、早春の息吹を感じる季節になりました。今日は節分会、無病息災を願い恵方巻を作り、豆まきで災いを追い払い福を呼び込みたいと思います。

長い間ひこうせんの恵方巻は七福神にあやかり7種類の具(かんぴょう・椎茸・卵・・・で作っていました)が、今年はプチ贅沢をして鮭やサーモンを入れた海鮮恵方巻にチャレンジしました。

皆さんは巻きやすや酢飯、具が並べられると「作ったことないからできない」と弱気になっている人もいれば「昔作っていた」と自信満々の人もいて、どんな恵方巻になるのか楽しみにしていました。個性豊かな恵方巻が18本出来上がりホッとしました。中には詰め込み過ぎた具でパンク寸前の恵方巻に更なる圧力を加えぎゅうぎゅうに成型している人もいました。自分で作った恵方巻を持って今年の恵方(東北東)を向いて黙って食べる作法は、皆さんにはとて

も難しく、いつもの賑やかな声が飛び交っていました。海鮮恵方巻は大好評で皆さんが1本丸かぶりしました。

節分会 豆まき

居室前には厄払いの鯛の頭、柀を飾り、鬼の侵入を防ぐ準備も整い、豆の入った升が配られて鬼の登場を待つばかりとなりました。

とそこで今までにない光景が：鬼はまだ来ていないのに、豆をポリポリ食べ始める人が続出して、鬼がやってきて豆を投げる一番の盛り上がり場面になってもポリポリが止まらず、今年はどうしちゃったの？の状況です。「鬼は外、福は内」と元氣な掛け声で鬼退治をしてくれた人の中には、かなりの剛速球投手がいて、当たった豆が痛かったと鬼役スタッフから知られざるエピソードも聞かれました。

何はともあれ、今年も無事に節分会が開催できてホッとしています。今年1年、皆さんが健康で笑顔いっぱい楽しく過ごせますように。

令和5年度第4回運営推進会議

2月15日(木)今年度最終の会議が開催されました。この時期はインフルエンザとコロナの同時流行が懸念され開催が危ぶまれましたが、入居者、家族、歯科医師、自治会民生委員、あんしんケアセンター職員と総勢21名の皆様にお集まりいただき無事開催の運びとなりました。

今回は初めての参加の方もいらしたので、定例の活動報告は写真や品物をお見せして詳細に行いました。

又、訪問診療・明珠歯科医院安藤義哉先生より「高齢者の口腔ケア」についてお話しをいただきました。

4月の介護報酬改定では口腔管理についての重要性が取り上げられ広く見直しが行われます。安藤先生からは、高齢者の口腔衛生環境が悪化すると全身の感染症の原因になるとのこと、栄養の入り口である口腔の機能が低下すると栄養摂取にも影響が出て全身の低下のリスクが上がってしまうということ、口腔ケアを行うことが健康寿命やQOL向上にとって非常に重要であることをお話しいただきました。皆様からも質問が寄せられ、口腔ケアについての関心の高さが伺えました。

今年度の運営推進会議は全4回が無事終了致しました。

お忙しい中、多くの皆様にご参加頂き心より御礼申し上げます。

